

記入例

1. 業績リストの分類は、下記の業績分類毎に区分し、それぞれ年代順（発行、発表等の年月日順）に番号を付けて記入して下さい。

- 1) 原著
- 2) 総説
- 3) 症例報告
- 4) 著書
- 5) その他（報告書、学会記録＊、年報など）＊1～2頁の学会抄録は対象としない。
- 6) 学会発表（全国学会、国際学会で筆頭演者として発表したもののみ）
- 7) 研究助成金（文部科学省科研費その他）「助成機関、種類、年度、代表者/分担者の別など」

※ 単に「投稿中」であるものは記入しないで下さい。

「印刷中」のものは「受理済」のものに限りその旨を明示して記入し「掲載証明書」を添付してください。

※ 業績分類のうち、該当しない項目がある場合は項目ごと削除してください。

2. 学位論文は、No.欄、数字の下に「学位」と明示して下さい。

3. 別冊有無欄には添付分のみ○を付けて下さい。（主要論文10編に限る）

4. 記入の内容は、論文題名 / 著者名〔全員原本の順序で記載し、申請者にはアンダーラインを付けて下さい。〕 / 発表雑誌または学会発表等の名称（発行または発表の年、巻（号）：頁）の順序で記載し、下線部の区切り記号を、スペースを含めて間に使用して下さい。

5. 執筆順は、半角英数字で記入して下さい。

Last authorは「L」、Corresponding authorは「C」、Equal contributeは「E」を執筆順の数字の後に付け加えて下さい。

（記入例：3C、5L、2E）

6. 業績分類「研究助成」については、助成期間、種類、代表者／分担者の別、年度、金額の順に記載して下さい。

研究業績書

令和 ● 年 ● 月 ●● 日

氏 名： 福岡 太郎 印

業績分類	No.	論文題名 / 著者名－発表雑誌（年、巻（号）：頁）	別刷 有無	執筆順
原著	1	A New antigen in leukemia sera / Blumberg,B,S., <u>Fukuoka,T.</u> , Visnich,S.-J.Am.Wed.Ass.(1965,191:541-546)		2C
	2	臓器移植と免疫 / <u>福岡太郎</u> － 臨床と研究(1976,53(2):326-335)	○	1
	3	A New antigen in leukemia sera / Blumberg,B,S.,Visnich, <u>Fukuka,T.</u> , S.-J.Am.Wed.Ass.(1965,191:541-546)	○	3E
総説	1	Pilsicainide for Atrial Fibrillation / <u>Fukudai,T.</u> , Nanakuma,H., Tanaka A. － Drugs (2006,66(16):20 50-2073)		1
症例報告	1	Spontaneous Right Ventricular Outflow Tract Tachycardia in a		1
	2	Patient with Brugada Syndrome / <u>Fukuoka T.</u> , Visnich S.		
著書	1	省 略		
	2			
	3			
その他	1			
	2			
	3			
学会発表	1	The Autonomic Balance in Brugada Syndrome / <u>Fukuoka T.</u> , Nanakuma,H. － 第 20 回日本循環器学会総会・学術集会 (2021 年 1 月、福岡)		
	2			
研究助成	1	文部科学省科学研究費、基盤研究 (C)、研究代表者 2016 ～ 2018 年度、2,000 千円		
	2	文部科学省科学研究費、基盤研究 (B)、研究分担者 2020 ～ 2023 年度、500 千円		